

PRESS RELEASE (2022/11/07)

SDGs Design International Awards 2022 授賞式 ～SDGs Design LIVE, 世界が進化する1日。～

「SDGs Design International Awards」(以下 SDGs アワード)は、世界中の学生から広く SDGs の目標達成に繋がるデザインアイデアを募集し、その中から優れた作品を表彰することで、若者を勇気づけるとともに、若者が生み出したアイデアを広く世界の多くの人とシェアし、持続可能な社会づくりに活かすことを目標としています。

本アワードも今年で4回目の開催を迎え、今回は、「質の高い教育」をデザインしよう！をテーマとして設定しました。現在行われている学校教育を根底から考え直し、将来を担うすべての若者が、未来に希望を持ち、命を大切に、平和で互いを思いやることができるような教育を目指すためのデザインアイデアを募集した結果、13の国と地域より、過去最多となる271件の作品が寄せられました。

2022年11月12日(土)に開催する授賞式は、全世界から視聴可能な完全オンライン形式で実施します。また、今年度のSDGsアワードは、九州大学創立111周年記念VISION EXPO 関連行事と認定され、九州大学から、アジアそして世界へ、あるべき教育の“デザイン”を公開、共有します。金銀銅賞の発表に加え、各企業賞、そして高校生特別賞のプレゼンテーションも是非ご期待ください。

プログラムトピックス

- ・SDGs Design International Awards 2022 授賞式
- ・パネルディスカッション
金賞・銀賞・銅賞受賞者による発表
各企業賞受賞者による発表
高校生特別賞受賞者による発表

【日時】11月12日(土) 14時～16時

(13時45分よりZoomウェビナーオープン)

【主催】九州大学大学院芸術工学研究院 SDGs デザインユニット/
九州大学未来デザイン学センター

【共催】九州博報堂、東西大学(韓国)、北京理工大学(中国)

完全オンライン開催！視聴は以下のURLから↓

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_bdJOibebQ9uGx_WX1Qh28A



視聴 QR コード



総合プロデューサーからひとこと：

本アワードは今年で4年目を迎え、過去最多となる271件のアイデアが世界中から寄せられました。また、今年度は韓国と中国の大学と連携し、世界と世界とを繋ぐ1つのプラットフォームを形成しました。SDGsの実現を目指した素晴らしい学生達の発表を11月12日の授賞式で是非ご覧ください。

九州大学大学院芸術工学研究院 講師：張 彦芳

【お問い合わせ】九州大学大学院芸術工学研究院 SDGs デザインユニット 担当：鶴田 美和
TEL: 092-553-9461 E-mail: sdgs@design.kyushu-u.ac.jp (※当日のお問合せは左記にメールを送信ください)

プログラム（予定）

Time	Program	Speakers
14:00	オープニング	九州大学未来デザイン学センター長 九州大学大学院芸術工学研究院 教授 谷正和
	開会挨拶	
14:02	アワード趣旨説明	九州大学大学院芸術工学研究院 講師 張彦芳
14:07	審査員紹介	【審査員長】 九州大学大学院芸術工学研究院長 九州大学 副学長・教授 尾本章
		【審査員】 韓国東西大学アジア未来デザイン研究所所長・教授 Juyoung Chang 中国北京理工大学デザイン芸術学院教授 Ke Jiang SDG パートナーズ有限会社 代表取締役 田瀬和夫 株式会社しくみデザイン 代表取締役 中村俊介
14:10	パネルディスカッション	「未来に求められる質の高い教育」 SDGs Design International Awards 2022 審査員
14:40	審査について	九州大学大学院芸術工学研究院テクニカルスタッフ 鶴田美和
14:45	受賞者プレゼンテーション（テーマ1）	金賞・銀賞・銅賞受賞者によるプレゼンテーション
15:25	受賞者プレゼンテーション（テーマ2）	ユーコーラッキーグループ賞、マリンワールド賞、九州ガス賞 受賞者によるプレゼンテーション
15:45	高校生特別賞	高校生特別賞受賞者によるプレゼンテーション
16:00	審査員長講評・閉会の辞	九州大学大学院芸術工学研究院長 九州大学 副学長・教授 尾本章



【審査員長】

尾本章

九州大学大学院
芸術工学研究院 研究院長
九州大学
副学長・教授

【審査員】

Juyoung Chang

韓国東西大学アジア未来デザイン
研究所所長・教授

【審査員】

Ke Jiang

中国北京理工大学
デザイン芸術学院教授・
博士課程指導教員

【審査員】

田瀬和夫

SDG パートナーズ有限会社
代表取締役

【審査員】

中村 俊介

株式会社しくみデザイン
代表取締役

<取材について>

本授賞式は完全オンラインで開催しますが、マスコミの方々
に向けて取材していただくための会場を設けております。
16時の閉会后、審査員長の尾本章教授、総合プロデューサー
張彦芳講師は会場にて、受賞者はオンライン上でご質問に
お答えします。 ※日本語通訳がおります。

取材場所：九州大学大橋キャンパス

デザインコモン 2F(キャンパスマップ④番)

福岡市南区塩原4丁目9番1号(西鉄大橋駅下車徒歩5分)



ニュースソース①

<過去最多>
世界13の国や地域から271件の
エントリーをいただきました。

総エントリー数 271件

<テーマ1>「質の高い教育」をデザインしよう!

180件

<企業賞>

- ・ユーコーラッキーグループ賞：34件
- ・マリンワールド賞：16件
- ・九州ガス賞：27件

<高校生特別賞> 14件

応募国および地域	件数
日本	35
中国	117
韓国	100
英国	3
不明	3
バングラ	2
カナダ	2
パキスタン	2
マレーシア	2
スウェーデン	1
インド	1
インドネシア	1
シンガポール	1
台湾	1
	271

過去最多
世界13の国と地域から
のエントリー!

2019年からコロナの影響の中で、いろいろチャレンジしながら、持続的に運営。2019-2021は国内運営に対して、今年は運営をグローバル化、海外の教育機関(韓国東海大学、中国北京理工大学)と連携して、より多くの応募を目指したことを成功しました。

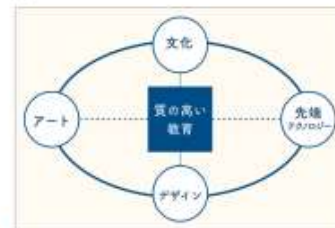
ニュースソース②

世界各国から、
未来の「教育」をデザインする
個性的なアイデアが集合。

現在行われている学校教育。

これを根底から今一度考え直してみませんか。

急速な変化の時代、今だからこそ必要な教育の役割とは何か、何をもってして教育のゴールとするものなのか。これからの未来を担う若者に必要とされる、質の高い教育とは何か、企業とどのように連携すべきか、どのような教育システムが必要か、世界の教育が、アジアの教育が、今後どのような道標をしていくべきか、こういった視点から以下4つのキーワードを「教育」と組み合わせたデザインアイデア提案を広く世界中から募集します。



「教育」をテーマに
幅広いデザイン案が
集まりました!

ニュースソース③

3つの企業賞（地域密着企業）に、
ユニークなデザインアイデアが
世界から集まりました。

企業とともに「質の高い教育」をデザインしよう!

第4回目となる今回のアワードでは、ユーコーラッキーグループさま、マリンワールド海の中道（海の中道海洋生態科学館）さま、九州ガスさまの3社さまにご協賛をいただき、企業賞として設定させていただきました。

1 ユーコーラッキーグループ賞

地域の活性化につながる
おとなのための学びの場のデザイン

2 マリンワールド賞

地域の海や川の豊かさを未来に残すための活動に
参加したくなる学びの場やシステムのデザイン

3 九州ガス賞

家庭で使用するエネルギーの選択が、
様々な面で重要であることを楽しく学ぶデザイン

11月12日の
授賞式において、
詳しい内容をご
確認いただけます!

ニュースソース④

アワード受賞作が社会実装。
より良い未来を
作り始めています!

SDGs Design International Awardsは、アイデアで止まるのではなく社会実装にチャレンジしています。

具体的には、2020年度のBEST INNOVATION賞の受賞作品が、海外の教育機関、企業、地域コミュニティと連携し、そのアイデアを2021年9月に実現しました。2021年10月のアワード授賞式や、太平洋都市サミットにおける発表を通して、取り組みを地域の方々に知っていただき、好評の声をいただいています。

SDGs Design International Awardsはイベントではなく、世界を繋ぐ1つのプラットフォームです。

これまで多くの国々の大学生、高校生、専門学校生、教育機関や、日本の学生達と、SDGsを意欲的に取り組む企業を繋がることを通して、SDGsの実現に寄与しています。

詳しくは12日の
授賞式会場にて
ご質問ください!